



平成 21 年度新事業創出・販路開拓ネットワーク整備・活用等事業

2009 年 12 月 10 日発行

# 展示会・見本市レポート第30号

発行：全国商工会連合会

編集：(財) 日本立地センター

協力：全国イノベーション推進機関ネットワーク

## 産業交流展2009（下）

中小企業による国内最大級のトレードショー

会期	2009年11月4日(水)～6日(金)
会場	東京ビッグサイト
主催	産業交流展2009実行委員会(東京都、東京商工会議所、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、東京都中小企業団体中央会、東京ビッグサイト、東京都中小企業振興公社、東京都立産業技術研究センター)
後援	東京工業団体連合会、中小企業基盤整備機構関東支部、東京信用保証協会、東京中小企業投資育成
事務局	( <a href="http://www.sangyo-koryuten.jp">http://www.sangyo-koryuten.jp</a> )
出展者数	816社



発行：全国商工会連合会 企業支援部 市場開拓支援課 03-3503-1256

編集・問い合わせ：(財) 日本立地センター 新事業支援部 03-3518-8964

## ◆ ブース細見 ◆

### スライドドアを同業者に販売委託

★出 展 目 的 : 販路開拓

★代表商品の価格: セミオートドア「Eスライドプラス」=58,000円(税別)

東京・中野区の角仲興業 (<http://www.kakunaka-kk.ecnet.jp>) は、ドアの開け閉めが容易なスライド自動ドア(引き戸)を開発、東京建具協同組合を総代理店にして全国販売。展示会ではブース訪問者に引き戸がバリアフリー構造で、簡単に付け替えられることを実物で確認してもらう。

同社は創業70年になる建具会社で、東京近郊が営業エリア。自動引き戸は3代目の仲章夫社長のアイデアで開発、2009年6月に特許を取得したばかりの新製品。

普通の引き戸と異なり、引き戸の上下の対角線上にキャスターを取り付け、ボタンスイッチ1つで簡単に開閉できるのが特徴。販売は東京建具協組を通じ、全国の建具施工会社に委託している。



### 感染症対策用品のティッシュホルダー拡販

★出 展 目 的 : PR

★代表商品の価格: 「特許ティッシュホルダー」=460円(税別)

東京・荒川区のPAPIONET (<http://www.papionet.com>) は、ティッシュやキッチンペーパー・ボックスを壁面などに簡単に固定できる「ティッシュホルダー」のPRのため出展した。

耐荷重1kgのプラスチック製で、2004年度のグッドデザイン賞を受賞した特許製品。ティッシュボックスは、病院などで不特定多数の人で共用されているため、感染媒体となる危険性があるという。

同製品は感染症対策用品として、医療関係や家庭向けに売り出している。

## 「大地熱」の屋根融雪システムをPR

★出 展 目 的 :PR

★代表商品の価格:見積り方式

山口県宇部市のジャスト東海 (<http://www.jjust-toukai.co.jp>) は、「全国新エネルギー及びロボット技術・製品展示ゾーン」に出展、**屋根融雪システム「雪消えちゃん」**をPR。

同システムは、宇部興産コンサルタントとの共同開発製品。30～200W程度のポンプを使用して「大地熱」を循環させるだけで融雪するシステム。地中熱技術に比べランニングコストが低く、場所を選ばず設置が可能という。

消雪タイプと落雪タイプの2種類あり、山形県に2基、新潟県に1基納入した実績がある。山形県では「新雪国エコ環境住宅」に採用されている。販売方法は直販のみ。PRの方法は展示会を活用。これまでに合計10回ほど出展している。



## 光るビニール傘の販路開拓

★出 展 目 的 :販売代理店募集

★代表商品の価格:光る傘「キラランブレラ」(1本)=600円～2,000円(税別)

東京・新宿区の印刷会社の帆風 ([www.vanfu.co.jp](http://www.vanfu.co.jp)) は、動く広告媒体の**光るビニール傘「キラランブレラ」**を開発、代理店募集のため出展した。2年前からポリエチレン素材に付着する「再帰反射」技術の開発に着手していたもの。

日本は世界一の傘消費国。年間約6千本の傘が消費されているが、使い捨て感覚で使用されているのが多い。そこで、使い勝手の良いビニール傘の価値をさらに高め、新たな市場を開拓しようと商品化した。

同社ではこれまでと違い、これからは傘の模様をデザインする時代が来ると、期待を寄せている。

## ドイツのエコ壁紙を指定工務店で販売

★出 展 目 的 : 販路開拓

★代表商品の価格:「ルナファーザー・チップス」(1 m<sup>2</sup>・施工付き)=約3,500円から(税別)

東京・港区のルナファーザー・テクノ (<http://www9.ocn.ne.jp/~punafaza/>) は、ドイツ製の再生紙に木のチップを抄(す)き込んだ塗装下地壁紙「ルナファーザー」をエコ壁紙として販路開拓する。

この壁紙は約140年前にドイツで生まれたもの。貼った壁紙に好みの色を塗装できるほか、①10回程度塗り重ねしても風合いが損なわれない②通気性・透湿性に優れているという。

本格販売に合わせて、このほど岐阜、神奈川、埼玉などの施工指定工務店5社で組織する社団法人「自然流の会」を立ち上げ、販売体制の整備を図っている。



## リボンを展示品の主役に販路開拓

★出 展 目 的 : PRと販路開拓

★代表商品の価格:「女子高生の放課後ファッション リボン」=1,575円(税込み)

東京・品川区のデザイン会社の響 (<http://www.apalog.com/tokumei>) は、女子高生の放課後ファッションの必須アイテムとなっている「リボン」に特化して、販路開拓に取り組む。

昨年開催された展示会に、女子高生の学生服とリボンを展示したところ、リボンが来場した女高生の人気を集めたことから、リボンを展示品の主役にしたという。女子高生の間では、放課後にファッションを楽しむのが流行しており、ファッション業界でも新たな市場として関心が高い。

同社の神山太代表は、「これを機会にリボンの小売りに本格参入します」と意気込む。